

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	南部クリーンセンター
	施策	廃棄物の適正処理		電話番号	087-890-2190
	基本事業	ごみの適正処理の推進		事業実施主体	市
	事務事業	南部クリーンセンター次期運営方法等検討事業		事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	南部クリーンセンターでは、焼却施設、破砕・資源化施設及び埋立処分場の管理運営を、平成 30年度までの15年間の長期計画で進めている。本市にとって最も効率的かつ安定したごみ処理が行えるよう、現在の設備についての現況調査を行った後、本センターの長期的な修繕計画の策定や運営形態などについて、専門コンサルタント会社を活用し、詳細な検討を行う。また、実施に当たっては、検討すべき事項も多岐に渡り、相互に関連するものも多く、継続的、効率的に行わなければならないため、28年度から3か年の継続事業で実施する。
-------	--

29年度概要	次期事業の基礎調査を踏まえ、基幹的設備改良の必要性のほか、長期修繕計画を基に次期管理運営について事業方式などの検討を行う。
--------	---

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	南部クリーンセンターの施設及び運営形態
意図（どのような状態にしたいか）	平成 30年度の現業務委託契約終了後の長期的な運営計画を策定する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
次期運営方法等検討事業の進捗率	%			30	10	100

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
次期運営方法等検討事業の進捗率	%	目標値			40	10	100
		実績値			30		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 次期運営方法等検討事業委託契約を締結し、契約業者との打ち合わせ等、順調に進捗しているが、一部、改良工事や修繕計画作成のためのメーカーヒアリングが遅れている。 （目標達成度）						（達成度） 75.0% 26点	
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）						（達成度）	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]			29,313	28,566
（事業費）	[千円]			5,760	5,013
（職員人件費）	[千円]			23,553	23,553

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業初年度であり、コンサルタント会社と契約を締結した。現事業の課題等を抽出し、引き続き効率的で安定したごみ処理を行うため、コンサルタント会社の専門的な見地から検討することにより、管理運営コストを下げている。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

メーカーヒアリングを行い、施設の現状、修繕や機器の更新計画、及び運営管理の内容を精査し、次期運営方法等について検討していく。